

## 第4回 大阪ボウリング大会開催

今年で4回目となる安全衛生向上委員会主催のボウリング大会・懇親会が、大阪では先行して10月17日に桜橋ボウルにて開催されました。今年は36名の方に参加して頂きました。参加者の皆様、ありがとうございました！！



優勝チーム：雑賀さん・棧原さん・川崎俊甫さん  
優勝者：棧原さん



### 初参加の大阪製作部 川崎俊甫さん・植松美樹さんに感想を聞きました

#### 植松美樹さん

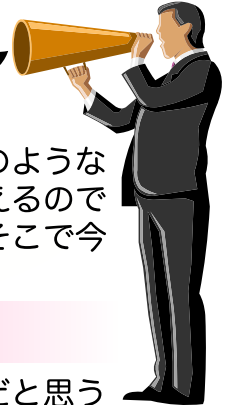
他部署の方とチームを組んでのボウリング大会、大勢で交流できて楽しかったです。スコアも大事だけれど、みんなでわいわい遊ぶ事で良いリフレッシュの機会になりました。そして私は初参加にしてなんと！ブービー賞をいただきました！…来年はもう少し練習してから挑もうと思います。

#### 川崎俊甫さん

ボウリング大会に初めて参加したのですが、日頃あまり話す機会の無い上司、先輩方とコミュニケーションを取ったり、みんなでワイワイ楽しんだりする事ができてとても楽しかったです。結果はチーム戦1位・個人戦2位とあと一步で二冠という結果になりました。来年は二冠取れるように頑張りたいと思います！！



## 11月23日は勤労感謝の日



皆様『勤労感謝の日』の意味や由来はご存知でしょうか？「勤労感謝の日とはどのような日ですか？」と尋ねられたら、多くの方が「働いている人を労い感謝する日」と答えるのではないのでしょうか。しかし実は、勤労感謝の起源というのはそうではないのです！そこで今回は『勤労感謝の日』についてご説明します！

### ▼由来

『勤労感謝の日』というくらいですから11月23日は働いている人に感謝する日だと思っ方が多いと思いますが、実はその起源は「新嘗祭」という五穀豊穡を感謝する儀式とされています。戦前から日本では毎年11月23日に、収穫した農作物を神様にお供えすると共に、その作物を天皇が食する新嘗祭が行われていました。つまり勤労感謝の日は、元は収穫をお祝いするものだったのです。ところが戦後になるとGHQの指令によって、天皇に関わる祭日は祝日として取り扱わないことになりました。このため、新嘗祭は廃止され、その代わりに勤労感謝の日が設けられたのです。

### ▼意味

現在の勤労感謝の日は、「**勤労をたつとび、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう**」とされています。勤労感謝の日の起源が新嘗祭ということから、昔は農作業を中心とした捉え方をされていたようですが、近年は仕事が多様化していることもあり、ここでいう『勤労』は単に肉体的なものを指すだけではなく、研究や文化的な功労なども生産に値するものとして捉えているようです。そのため、勤労感謝の日はお父さんだけを労うというよりも、**生活の営みに貢献している全ての人に、お互いが感謝し合う**というのが現在の考え方と言えます。